

DEPARTURES

SPRING 2014

10 ISLANDS OF DREAMS

10の島を巡る旅

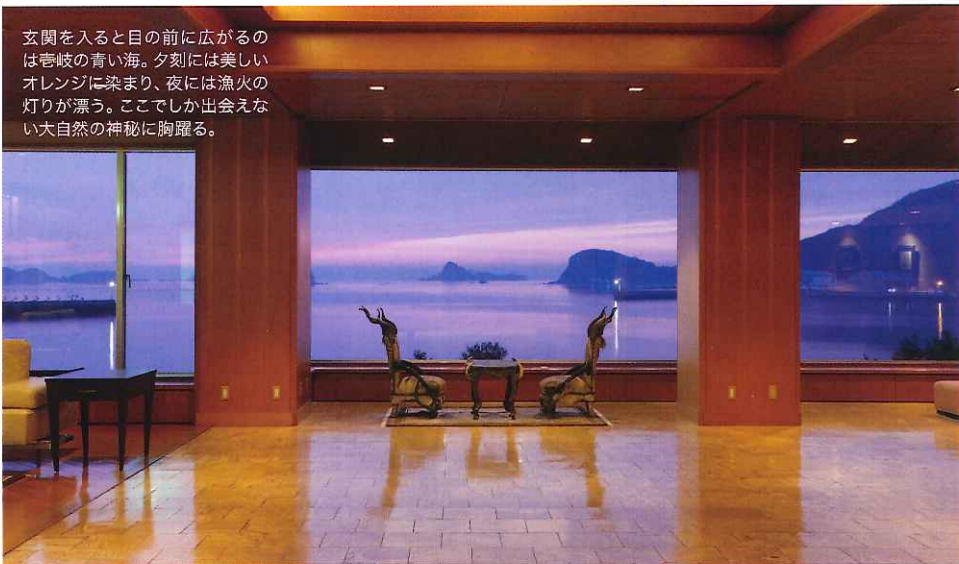
LUXE AND CASUAL リュクス&カジュアルな夜明け / FOR WOMEN ONLY オーダーメイドは“女性専科”で
SYDNEY: HERE COME THE NEIGHBOURHOODS シドニー、その知られざる魅力

Iki, Nagasaki
KAIRI MURAKAMI

海里村上

長崎県杵岐市勝本町立石西触119-2
 0920-43-0770; kairi-murakami.com

玄関を入ると目の前に広がるのは杵岐の青い海。夕刻には美しいオレンジに染まり、夜には漁火の灯りが漂う。ここでしか出会えない大自然の神秘に胸躍る。



悠久の歴史のなかで、大陸や半島と盛んに交易をおこなってきた日本。その交通手段は海であり、長崎の沖合にある杵岐、そして対馬が、海上通路の中継基地として大きな役割を果たしてきたことは言うまでもない。長い時間をかけて歴史が堆積してきた島々には、古墳や古戦場、そして平安時代から信仰される神社などがある。そのような場所で歴史のロマンティシズムを感じる旅もしたい。ただし、玄界灘に浮かぶ本物の大自然に彩られる離島だけに、気になるのは現地ですべてどこに宿泊するかということだが、嬉しいことに杵岐には旅館「海里村上」がある。

何とんでも同館の醍醐味はオーシャンビューの

部屋から望む絶景だろう。とくに穏やかな杵岐の海に沈む夕陽の光景は息をのむほどの美しさ。そして蓄積した心身の疲れを癒してくれるのは、天然温泉の露天風呂だ。空気に触れると赤褐色に変色する独特の温泉は鉄分とミネラルが豊富。まさに自然の恵みを肌で感じることができるだろう。

さらに美食の楽しみも忘れてはいけない。杵岐といえば、天然の鮑など新鮮な魚介類が豊富。これに加えて海里村上では、幻と呼ばれる杵岐牛のなかでも厳選されたものだけを使用したコースを用意。これまでとはちがう、本物の自然を味わえる、そんなステイになるにちがいない。